

平成28年度第6回茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会概要

日時 平成29年3月21日(火)  
14時00分～  
場所 本庁舎4F 会議室3

議事

議題1 第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の評価について(意見聴取)  
(資料1-1、1-2、1-3)

- 委員 資料1-2の60ページにある徘徊高齢者のためのSOSネットワーク事業の目標値が130人、実績が106人とあるが、106人とはSOSネットワークを活用した人数であるか。
- 事務局 106人は活用した人数ではなく、登録数である。
  
- 委員 今回、平成27年度の事業の評価について報告があったが、平成28年度の評価はいつ行うのか。
- 事務局 例年、9月下旬の議会で前年度の決算の数字が承認され、確定する。そのため、本来であれば平成27年度の評価を1月の推進委員会で図るべきだったが遅れてしまった。しかし、平成28年度の評価は、9月の議会での承認まで待つと第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に反映できないため、夏頃に行う予定である。
  
- 委員 資料1-3に28年度の計画値を載せるべきではないか。
- 事務局 資料には記載していないが、第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画書の104ページ以降に記載がある。
  
- 委員 資料1-3の見込値や実績値の単位は何であるか。わかりにくい。
- 事務局 「人」や「回」等、給付種別・担当課の右に記載がある。
  
- 委員 事業の進捗状況で「予定より早まっている」や「予定どおり進んでいる」等あるが、評価の指標がない事業の評価方法について説明がほしい。
- 事務局 評価の指標がない事業については、当初予定していた目標に対してどの程度進んでいるかを評価している。

議題2 第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係る意向調査の結果報告等について（意見聴取）（資料2）

- 委員 第7期茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に関する調査報告書を今後どのように活用していくのか。
- 事務局 今後冊子にまとめ、市民の方や事業所等に見てもらえるよう周知及び窓口等に配架をする。また、次期計画策定のために本市の課題等について洗い出す等の活用をしていく。

議題3 介護予防・日常生活支援総合事業に係る指定第1号事業所指定について（意見聴取）（資料3）

- 質疑等は特になし

議題4 指定地域密着型サービス事業所の新規指定及び更新について（意見聴取）（資料4-1、4-2、4-3）

- 委員 資料4-2で認知症対応型共同生活介護及び看護小規模多機能型居宅介護の食材費が載っているが、金額に差異があるのはなぜか。また、管理費の内訳は何か。
- 事務局 基本的には認知症対応型共同生活介護と看護小規模多機能型居宅介護で提供される食事内容は同等のものと聞いている。認知症対応型共同生活介護では毎日提供されるため、効率的に経費配分ができることから、より低コストとなっている。管理費の内訳については、確認する。（次回の推進委員会にて回答することとする）
- 委員 資料3に戻るが、みなし指定を受けている事業所は何か所あるのか。
- 事務局 みなし指定とは、平成27年3月31日時点で介護予防訪問介護、介護予防通所介護の指定を受けていた事業所が、総合事業に移行後今までと同等の基準によるサービスの指定を受けたとみなされ、サービスを提供することが可能となること。訪問事業のみなし事業所数は約53事業所で、通所事業のみなし事業所数は約61事業所となっている。

議題5 平成29年度の指定地域密着型サービス事業所の公募について（意見聴取）（資料5）

→ 質疑等は特になし

議題6 平成29年度地域包括支援センター運営方針等について（意見聴取）（資料6-1、6-2、6-3）

→ 委員 茅ヶ崎市内が12地区から13地区となることに伴い、新しく増える地区の担当が、2つの地域包括支援センターにまたがることになる。今後どちらかの地域包括支援センターの担当とすること、もしくは新しい地域包括支援センターを開設する等、次期計画の中で対応を検討して欲しい。

→ 事務局 今後の方針や方策等については、全庁的に検討されると思うので、その中で検討していきたい。

議題7 地域ケア会議について（報告）（資料7）

→ 質疑等は特になし

議題8 その他

→ 事務局より4点報告。

① エンディングノートについて

② 避難行動要支援者支援制度について

③ 来年度の高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会について

④ 次回の高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会の開催について